

周防大島町地域おこし協力隊員を募集します

交流人口100万人を目標に掲げる周防大島町では、当地の地域資源を活かした観光振興に取り組みため、周防大島町地域おこし協力隊の隊員を募集します。

- ・ パソコン操作が可能な方
- ・ 心身が健康である方
- ・ 地域協力活動に意欲と情熱を持っている方

このたび募集する隊員には、観光協会スタッフとして活動を行い、新たな視点や発想による地域資源の活用や観光客の誘致をはじめ、催事出展や地域イベントのスタッフ業務など、観光をテーマとした地域の活性化に取り組んでいただきます。

■業務
①観光協会事務局の運営管理における事務一般
②催事出展や地域イベントのスタッフ業務
③観光協会が提供するサービスの充実や観光客の誘致活動
④その他観光全般に関すること

■募集対象
・ 20歳以上40歳未満の方
・ 3大都市圏をはじめとする都市地域等に住民票を有し、委嘱後に周防大島町に住民票を移すことができる方
・ 普通自動車免許を取得している方

る方

- ・ 勤務時間
一週間の内5日間（観光協会勤務は3〜4日間）基本、午前8時30分から午後5時30分（昼休み正午〜午後1時）
- ・ 雇用期間
平成27年2月1日〜平成27年3月31日まで。（年度毎に更新、最長3年）
- ・ 給与等
月額16万1600円
- ・ 申し込み期限
平成26年11月30日（日）まで
- ・ 応募方法
提出書類により書類審査を行います。審査結果は全員に通知します。
- ・ 応募用紙
履歴書（写真貼付）
- ・ レポート「私が周防大島町で取り組みたいこと」（1000字程度）

※書類は郵送、またはご持参ください。返却はいたしません。（提出先）
〒742-2192
山口県大島郡周防大島町大字小松126-2
周防大島町政策企画課

■勤務地
周防大島町内

■勤務時間
一週間の内5日間（観光協会勤務は3〜4日間）基本、午前8時30分から午後5時30分（昼休み正午〜午後1時）

■雇用期間
平成27年2月1日〜平成27年3月31日まで。（年度毎に更新、最長3年）

■給与等
月額16万1600円

■申し込み期限
平成26年11月30日（日）まで

■応募方法
提出書類により書類審査を行います。審査結果は全員に通知します。

■応募用紙
履歴書（写真貼付）

■レポート「私が周防大島町で取り組みたいこと」（1000字程度）

※詳しくは、周防大島観光協会公式サイトをご覧ください。

お問い合わせ

政策企画課
☎0820(74)1007
電子メール
seisakukikaku@town.suo-oshima.jp

■選考方法
①第1次選考（書類選考）
平成26年12月15日頃までに合格者全員に通知します。否を応募者全員に通知します。合格者に対しては、第2次選考の日程等の詳細についてお知らせします。

②第2次選考（面接審査）
第1次選考合格者を対象に、平成26年12月下旬に面接試験を実施します。（なお、応募者が面接のために必要とする交通費等は個人負担となります。）

9月21日（日）東京で開催された「ふるさと回帰フェア2014」移住者を求める全国の約320の自治体や団体と地方への移住を希望する人が集うイベントに参加しました。去年よりも多くの人が会場に足を運んでいる印象で、周防大島のブースにも途切れることなく相談者が訪れ、時にはお待たせしてしまう場面も。都市生活者の地方への移住熱が更なる高まりを見せています。7月に東京で放送された周防大島特集のラジオ番組を聴いて興味を持って来てくれた人もいました。さらにその人は定住促進協議会のお試し暮らしツアーにも参加予定ということで、自分が関わる定住促進PRの点と点を線で結んでいただけたよううれしく思いました。次は周防大島でお会いできるのを楽しみにしています。

次回のお試し暮らしツアー「島時々半島ツアー」は11月

1日（土）〜2日（日）で開催します。医療、子育て、住居、起業や就農といった仕事のことなど、移住を前に気になるポイントを整理していきます。また今回のツアーでも移住希望の方々に海岸清掃に参加していただく予定です。2日（日）午前10時30分〜11時30分、和田の海岸を清掃します。ご町内の皆様にもご参加いただき、移住希望の皆さんと沢山お話してもらえたらと思っています。周防大島の魅力、いいところ、よくないところ、生の声で伝えてください。一番参考になるのは周防大島に暮らす皆さんの声です。

定住促進協議会 日良居分室
☎0820(73)0234

「お役に立てれば、幸いです。」 20

地域おこし協力隊 三浦宏之

9月21日（日）東京で開催された「ふるさと回帰フェア2014」移住者を求める全国の約320の自治体や団体と地方への移住を希望する人が集うイベントに参加しました。去年よりも多くの人が会場に足を運んでいる印象で、周防大島のブースにも途切れることなく相談者が訪れ、時にはお待たせしてしまう場面も。都市生活者の地方への移住熱が更なる高まりを見せています。7月に東京で放送された周防大島特集のラジオ番組を聴いて興味を持って来てくれた人もいました。さらにその人は定住促進協議会のお試し暮らしツアーにも参加予定ということで、自分が関わる定住促進PRの点と点を線で結んでいただけたよううれしく思いました。次は周防大島でお会いできるのを楽しみにしています。

次回のお試し暮らしツアー「島時々半島ツアー」は11月

1日（土）〜2日（日）で開催します。医療、子育て、住居、起業や就農といった仕事のことなど、移住を前に気になるポイントを整理していきます。また今回のツアーでも移住希望の方々に海岸清掃に参加していただく予定です。2日（日）午前10時30分〜11時30分、和田の海岸を清掃します。ご町内の皆様にもご参加いただき、移住希望の皆さんと沢山お話してもらえたらと思っています。周防大島の魅力、いいところ、よくないところ、生の声で伝えてください。一番参考になるのは周防大島に暮らす皆さんの声です。

定住促進協議会 日良居分室
☎0820(73)0234

「お役に立てれば、幸いです。」 20

地域おこし協力隊 三浦宏之



▲9月21日
ふるさと回帰フェアの様子